

社会文化環境学専攻 入試説明会

5月8日 13時開始予定

- ・ ZOOMの設定を確認してください。
- ・ 音（声または音楽）が聞こえますか？
- ・ パワーポイントが見えていますか？
- ・ トラブル、質問は、チャットに書き込んでください。



社会文化環境学専攻 入試説明会

5月8日13時～15時半

全体説明
13時～13時半



社会文化環境学専攻 入試説明会 専攻全体説明

専攻長：清家剛

本日の専攻説明用パワーポイントについては、下記専攻HPからダウンロード可能です。

<http://sbk.k.u-tokyo.ac.jp/index.html>



社会文化環境学専攻
入試説明会

スケジュール

- | | | |
|-------------|---------------------------|-------------------------------|
| 13:00-13:30 | 専攻全体説明 | |
| 13:30-14:00 | 清水研究室
佐藤（淳）研究室 | 出口研究室
佐々木研究室 |
| 14:00-14:30 | 福永研究室
清家研究室 | 小崎研究室
空間情報 A
(高橋・山田・菅澤) |
| 14:30-15:00 | 岡部研究室
空間情報 B (瀬崎・小林・宋) | 佐藤（弘）研究室 |



社会文化環境学専攻
入試説明会

全体説明
13時～13時半

環境学研究系の説明
社会文化環境学専攻の説明





東京大学大学院新領域創成科学研究科
The University of Tokyo, Graduate School of Frontier Sciences

環境学研究系

Division of Environmental Studies

環境学研究系全体と
教育プログラムの詳細な説明は、
下記の環境系合同入試説明会の案内から
スライドと動画を見ることができます。

[https://www.k.u-
tokyo.ac.jp/information/category/event/3992.html](https://www.k.u-tokyo.ac.jp/information/category/event/3992.html)





東京大学における「環境学」誕生（1999年） ◆環境の世紀の幕開け◆

◆「学融合」と「知の冒険」

- ・ 複雑化・多様化する環境問題に対して解決策を提示

◆深く考え、広くつなげる

- ・ 現象・事象を細分化し、真理や原理を追求する科学
- ・ 多様な要素を統合化し、時間的・空間的に関連し合う複雑な問題に対して社会全体としての解決の道筋を示す新しい学術

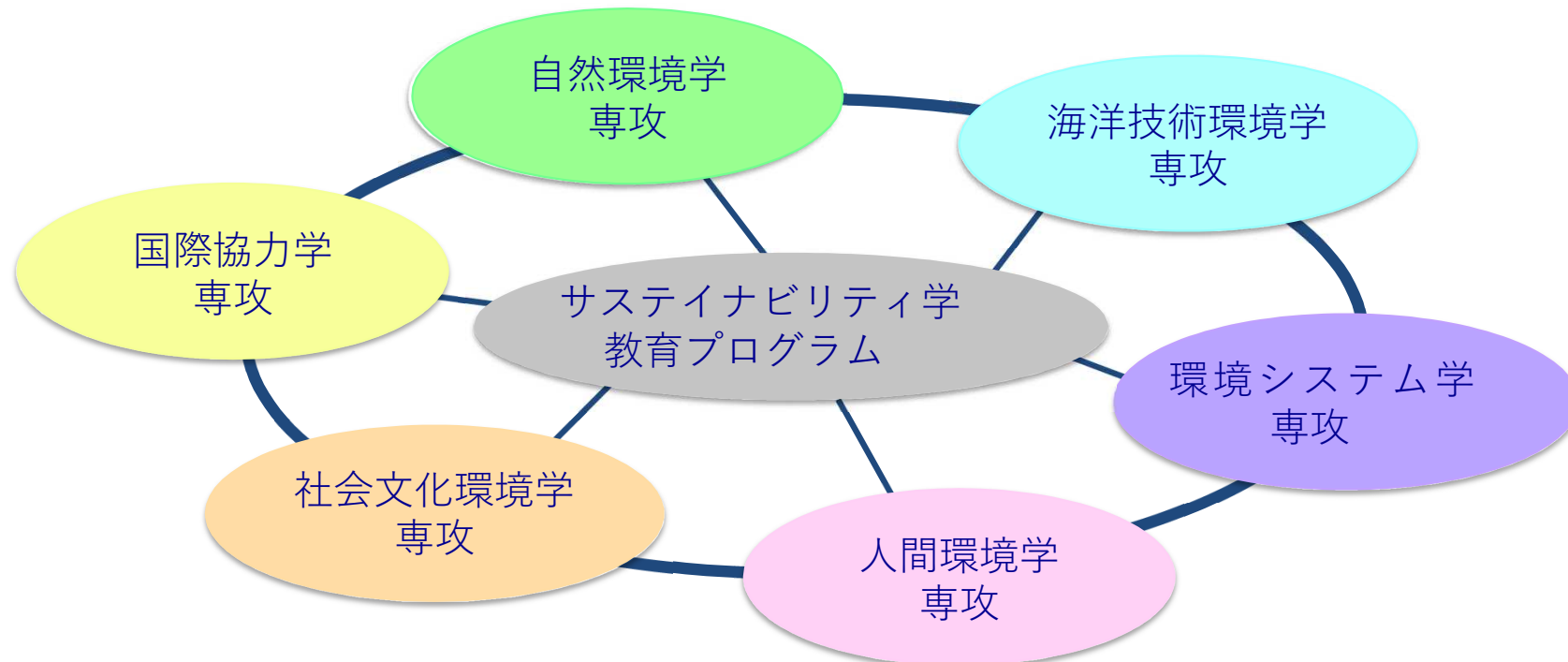




環境学研究系の教育

【目的】 人類を取り巻く環境を、自然・文化・社会の観点から解析して、将来の人類のための政策立案や技術開発に必要な教育研究を行い、環境学の様々な問題に的確に対処できる人材を育成する。

◆ 環境学研究系を構成する「6専攻」+「1プログラム」





- 専攻横断型

- 環境学研究系横断科目

- サステナビリティ学

- グローバルリーダー養成大学院プログラム（修士・博士学位）

- 環境デザイン統合教育プログラム（修了認定証）

- サステナビリティ学マイナープログラム（修了認定証）

- 部局横断型

- 海洋学際教育プログラム（修了認定証）

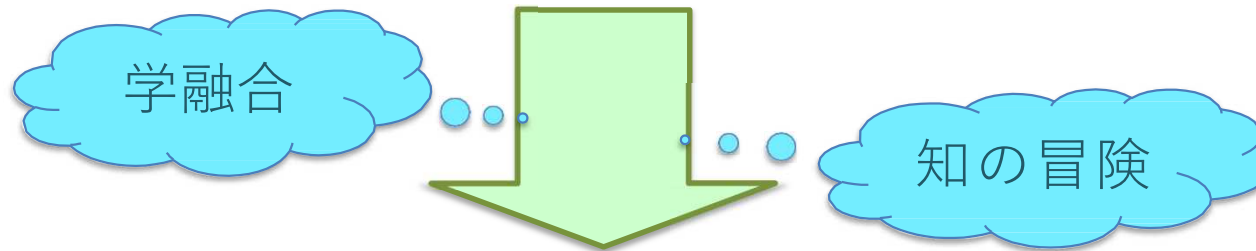
→それぞれのプログラムの特徴は各HPなどで紹介





環境学研究系の目指すもの

◆ 「現在の問題」の「解決」



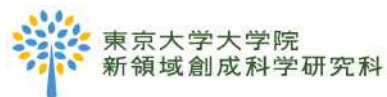
◆ 「未来の環境」の「設計・創造」





社会文化環境学専攻の紹介

Department of Socio-Cultural Environmental Studies



[http:// sbk.k.u-tokyo.ac.jp/](http://sbk.k.u-tokyo.ac.jp/)



社会文化環境学の理念と概要

われわれが居住する都市という環境は、人の集まりであると同時に、建築や社会基盤施設などのハードウェアによって形成されている。

また、都市も自然環境に依存せずには存続ができない。環境問題と環境形成はこのようなさまざまな事象の相互作用の中で捉える必要がある。

そのために社会文化環境学専攻は新領域創成科学研究科のキーワードである学融合の理念を専攻レベルで具現化することを目指している。



人の集まって暮らす場・環境・空間：
都市・地域を対象として

物的側面・人文社会的側面からアプローチ。



社会文化環境学専攻の理念と概要

本専攻は、人文環境学・空間環境学・循環環境学の3つの基幹大講座に空間情報学協力講座が加わった4つのグループから構成される。

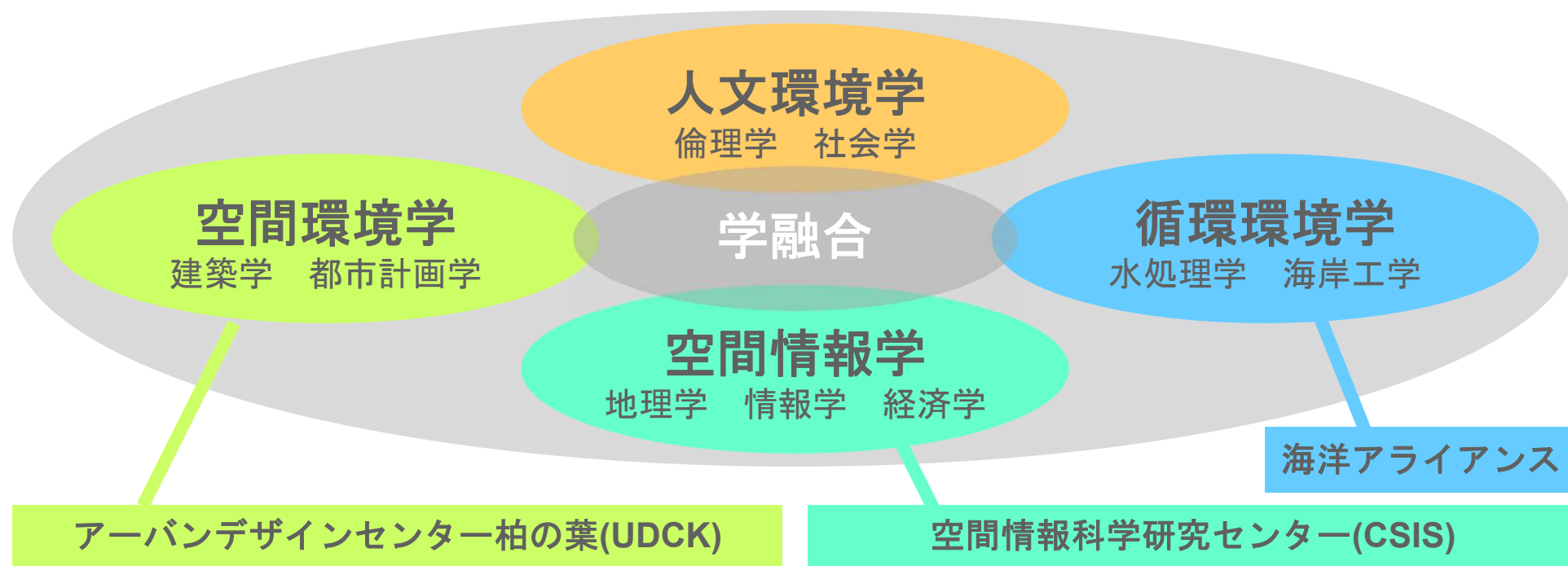
建築・都市・地域・地球という各種スケールの物理的環境および人文社会的環境を対象とした分析・評価・予測・形成・管理に関する研究・教育を行っている。

また、自然科学および人文社会科学の多面的なアプローチを用いて研究・教育を行い、環境学の様々な問題に的確に対処できる人材を育成している。



社会文化環境学専攻

建築・社会基盤・地域社会のデザイン
持続可能なまちづくりを目指して



教員の構成：理系・文系を含む様々な専門

【人文環境学】

清水亮（社会学）

福永真弓（環境倫理）

【空間環境学】

出口敦（都市計画）

岡部明子（建築設計）

清家剛（建築構法）

佐藤淳（建築構造）

小崎美希（建築環境工学）

【循環環境学】

佐々木淳（沿岸環境学）

佐藤弘泰（水処理）

【空間情報学（空間情報科学研究センター）】

柴崎亮介（情報工学）＊ 瀬崎薫（情報通信）

高橋孝明（経済地理） 山田育穂（都市空間解析）

宋軒（都市動態解析）＊＊ 日下部貴彦（交通・行動）＊

菅澤翔之助（計量経済学） 小林博樹（情報デザイン）

＊柴崎研究室・日下部研究室は学生を募集しません。

＊＊宋研究室は博士課程学生を募集しません。

<専攻HP><http://sbk.k.u-tokyo.ac.jp/>（日本語）



社会文化環境学の理念と概要

本専攻では、様々なカリキュラムを用意している。

環境に関わる総合的な設計（デザイン）の実践的能力を滋養することを目的とした

「環境デザイン統合教育プログラム」

において、中核的な役割を果たしている。



学融合の理念に基づいた教育

- 独自の教育カリキュラム・講義体系
- 副指導教員制
- 社会文化環境学融合演習
- エクスカーション・フィールド見学会
- 環境デザイン統合教育プログラム
 - ースタジオ＋講義
- インターンシップ
 - ー社会文化環境学実習
 - ー建築設計実習（一級建築士受験の実務認定）
- 海外留学
 - ーAUSMIP（ヨーロッパの建築系大学との交換留学）



教育カリキュラムの構成

	【人文環境学】	【空間環境学】	【循環環境学】	【空間情報学】
講義	環境倫理学 環境運動論 人類環境史 景観環境史論 環境文化史Ⅰ,Ⅱ 文化環境学 教育と社会文化環境学	環境設計論 空間計画 建造環境管理計画学 建築光環境学 建築構造形態学	沿岸環境学 沿岸環境基盤学 環境技術システム論 循環型水処理学	空間情報構築論 空間情報解析 都市・地域経済分析Ⅰ・Ⅱ アーバンコンピュータ論 統計的データ解析 都市・地域情報解析
	社会文化環境学概論			
演習	人文社会環境学演習Ⅰ～Ⅲ	建造環境管理計画学演習 建築光環境演習 空間環境形成論演習	沿岸環境解析演習 沿岸環境基盤学演習 地域水環境演習	空間情報システム演習 空間情報解析演習
	建築環境デザインスタジオ 都市環境デザインスタジオ 建築構造デザインスタジオ 流域環境デザインスタジオ 社会文化環境学融合演習			
研究	修士論文・博士論文研究（副指導教員制）			
他	話壇セミナー（横断的交流会）			
社会文化環境学専攻 Department of Socio-Cultural Environmental Studies				

IEDP：環境デザイン統合教育プログラム

8つのデザインスタジオ

- **建築環境デザインスタジオ** (岡部明子教授)
- **都市環境デザインスタジオ** (清家剛教授)
- **自然環境デザインスタジオ**
- **緑地環境デザインスタジオ**
- **建築構造デザインスタジオ** (佐藤淳准教授)
- **流域環境デザインスタジオ** (福永真弓准教授)
- **地域活動デザインスタジオ**
- **情報環境デザインスタジオ**

共通講義

- **統合環境デザイン論**

HP <<http://www.iedp.site/iedp/iedp-top.html>>



IEDP：環境デザイン統合教育プログラム 都市環境デザインスタジオ

- 豪華な講師陣
- **UDCK、街なかでの授業開催**
- 優れた提案は実現の可能性も



A U S M I P



【AUSMIP】EU内4大学への短期留学プログラム

Architecture Urbanism Students Mobility International Program

問合せ先：岡部（社会文化環境学）

【留学期間】

A1から9ヶ月間（予定）。留学期間は休学とはならない。留学中の留学先での履修成果は本専攻科の同等の科目の単位として認定される。

【留学先】

- ◆パリ・ラヴィレット建築大学（フランス）
- ◆リスボン大学建築学部（ポルトガル）
- ◆ルーヴァン大学建築学部シントルーカス校（ベルギー）
- ◆ソフィア建築土木大学（ブルガリア）

【募集人数】

全体で20名、新領域からは5名程度

志望者は、学部等で建築設計、都市設計、都市景観設計、造園設計のいずれかを修めていることが望ましい。

【応募期日・選抜方法】

志望票により応募（例年4月）。書類審査および面接。

社会文化環境学の理念と概要

本専攻では、学融合を目指した様々な活動を行っている。



話潭セミナー

- 学融合のための懇親会
- 1~2ヶ月に1回開催
- 毎回1テーマ40分程度の問題提起と質疑応答
- もちろん美味しいお酒と軽食付き
- 参加者は教員・学生・研究員…etc
- ワインの講習会ではない！

- テーマ例：
 - 空間の響きのデザイン
 - 震災復興・唐丹プロジェクト第1幕
 - 人社会の変化を誘導した巨大噴火
 - 微生物カルチャー
 - 社会文化環境学専攻の教科書を考える
 - Public Interest Design
 - 東大サステナブルキャンパス



専攻教員による書籍出版（共同執筆）

東京の環境を考える

神田順, 佐藤宏之編

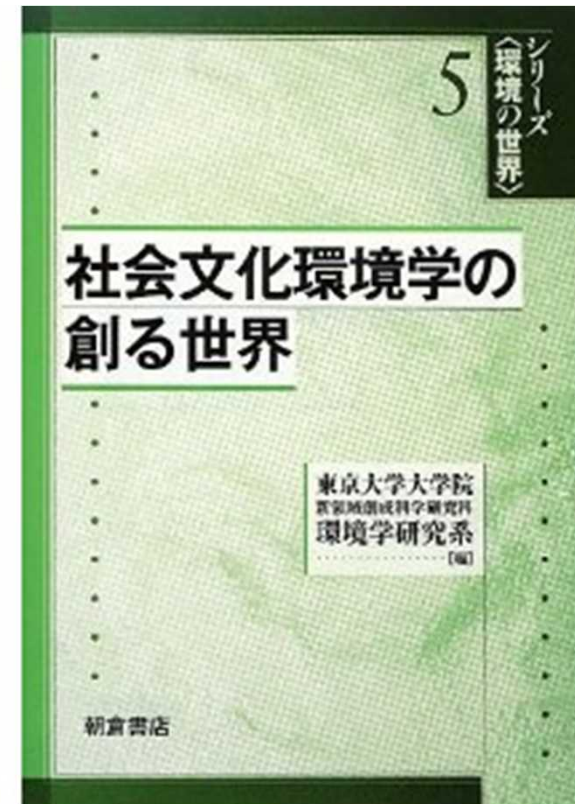
朝倉書店



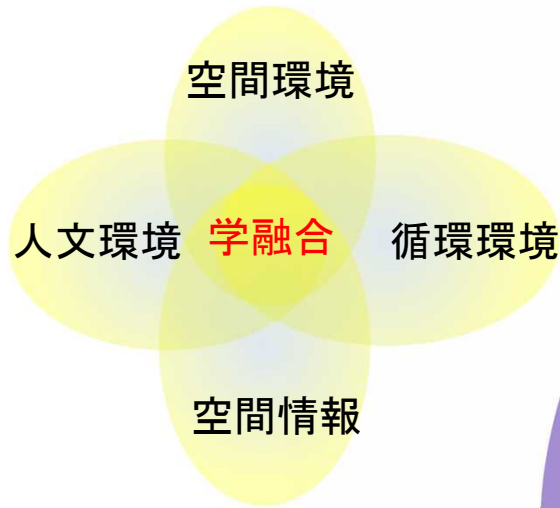
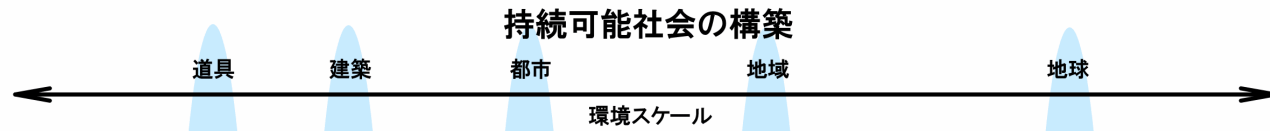
シリーズ〈環境の世界〉5 社会文化環境学の創る世界

東京大学環境学研究系編

朝倉書店

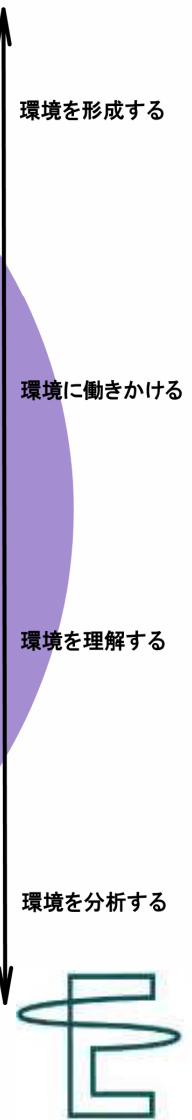
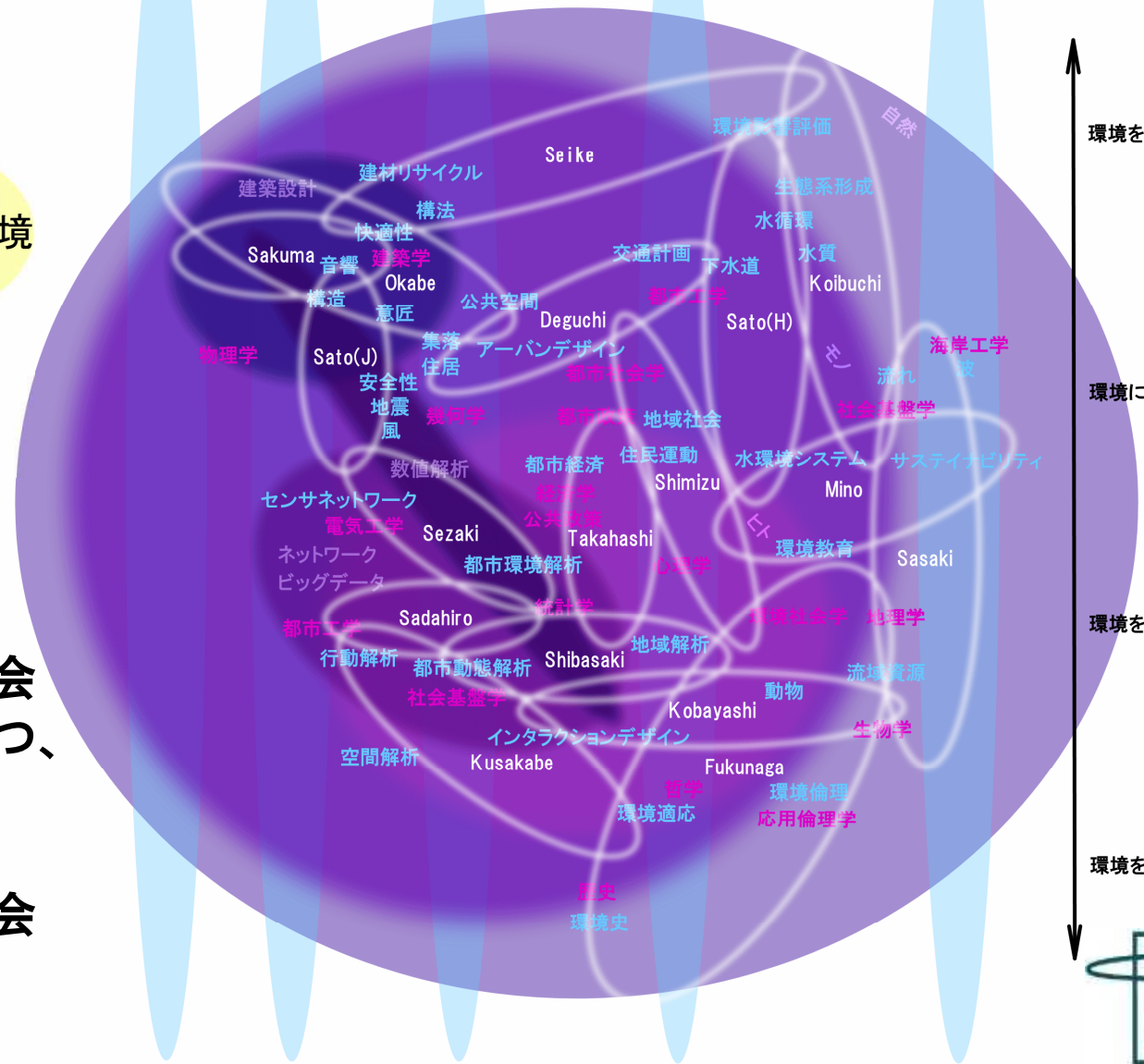


研究の広がり



資源エネルギー制約
人口減少・高齢化社会
巨大災害に対応しつつ、

住みやすく
持続可能性の高い社会
の実現を目指す！



やればやるだけ、
いろいろできる。





柏キャンパスの環境棟：
本建築の設計にも社会文化環境学専攻の教員が関わりました。
みなさんとお会いできる日を楽しみにしています。

その他の情報について

- 各教員の詳細はそれぞれのホームページをご覧ください。

教員紹介（専攻ホームページに記載）

→ <http://sbk.k.u-tokyo.ac.jp> (日本語)

→ http://sbk.k.u-tokyo.ac.jp/index_e.html (English)

- 卒業生の進路（専攻ホームページに記載）

→ http://sbk.k.u-tokyo.ac.jp/over_graduate_j.html



入試情報について

- 入試情報については、最新の情報を研究科および専攻ホームページにて確認すること

入試情報（研究科ホームページ）

→ <https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/>

入試情報（専攻ホームページ）

→ http://sbk.k.u-tokyo.ac.jp/admission_j.html

※不明な点は (admission@sbk.k.u-tokyo.ac.jp)まで



社会文化環境学専攻 入試説明会

専攻の全体説明は終わりました。

全体説明スライドは専攻HPからダウンロードできます。
これから各研究室の説明に行ってください。
13時45分までこの部屋は開けておきます。

13:00-13:30 専攻全体説明

13:30-14:00 清水研究室 出口研究室
 佐藤(淳)研究室 佐々木研究室

14:00-14:30 福永研究室 小崎研究室
 清家研究室 空間情報A (高橋・山田・菅澤)

14:30-15:00 岡部研究室 佐藤(弘)研究室
 空間情報B(瀬崎・小林・宋)

